

中級AI講座
画風開発
001

西町春彦



目次

《前書き》	1
《実践：画風の指定》	2
《画像生成》	3
「後書き」	10

《前書き》

画像生成AIのプロンプトの書き方を解説します

プロンプトは（情景の描写）と（画風の指定）の二つの要素から成り立つと考えて下さい

たとえば風景画を生成するならば、（情景の描写）は次のようなものです・・・

（海に面した丘の斜面に一軒の家が建っている。丘の上には青空が広がっている。）

そして（画風の指定）は次のようなものが考えられます・・・

（油彩画、印象主義）

2要素に分離する理由は、プロンプトを再利用する上で便利だからです・・・たとえば（油彩画、印象主義）を（写真、スナップ撮影）に変えるだけで、異なった表現に変える事が出来ます・・・従って分離することを推奨しますが・・・再利用とかしないのならば、複雑に入り組んだプロンプトを書くのは自由です

この講座においては、プロンプトは情景の描写と画風の指定の2要素で記述することを基本とします・・・（分離するのは返って難しい場合もあることは十分承知しています）

《実践：画風の指定》

今回は、イラスト画像を生成してみます・・・インク画、不器用で、ぎこちない線、部分的な彩色・・・以上のことを考慮に入れて、次のような画風を考えて見ました

（ぐしゃぐしゃの線、波打つ線、渦巻く線、そして素朴な比率で描かれた、シンプルで不器用なインク画です。その絵は水彩絵の具で部分的に着色されています。）その絵に描かれている情景は次の通りです。：「＊＊＊」

情景は、上記の「＊＊＊」の部分に記述します

その情景として、次のようなものと考えて見ました

「三日月が浮かぶ夜空の下、小さな森の前のバス停に立って、ちび魔女たちが立ち話をしている」

この情景の描写と画風の指定を合体させて、次のプロンプトを作りました

（ぐしゃぐしゃの線、波打つ線、渦巻く線、そして素朴な比率で描かれた、シンプルで不器用なインク画です。その絵は水彩絵の具で部分的に着色されています。）その絵に描かれている情景は次の通りです。：「三日月が浮かぶ夜空の下、小さな森の前のバス停に立って、ちび魔女たちが立ち話をしている」

《画像生成》

前述のプロンプトを使用して ImageFX、Gemini、Whisk、Image Creator/Dall-E3、Image Creator/GPT-4o、Image Creator/GPT-4o で画像生成しました・・・(次に掲載の画像を参照)



j3witchGf.png



j3witchGg.png



j3witchGw.jpeg



j3witchMd.jpg



j3witchMg.jpg



j3witchMm.jpg

「後書き」

中級A I 講座・画風開発001 《イラスト線画》

著作者：茜町春彦

2004年より活動を始めたフリーランスのライター&イラストレーターです。独自のアイデア・考察を社会に提示することをミッションとし、平等で自由な世界の構築を目指して創作活動を行なっております

その他：

製品名等はメーカー等の登録商標等です

本書は著作権法により保護されています

2026年1月14日発行

中級A I 講座・画風開発0 0 1 《イラスト線画》

著者 茜町春彦

制作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
